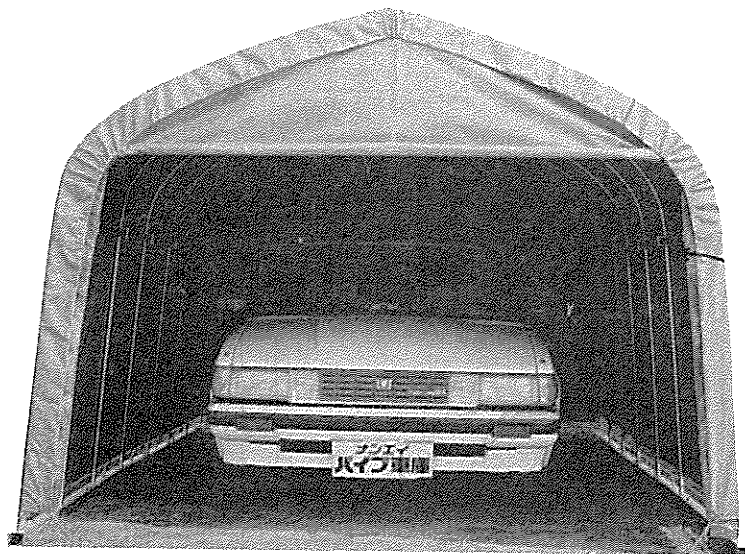


8P型 パイプ車庫組立説明図

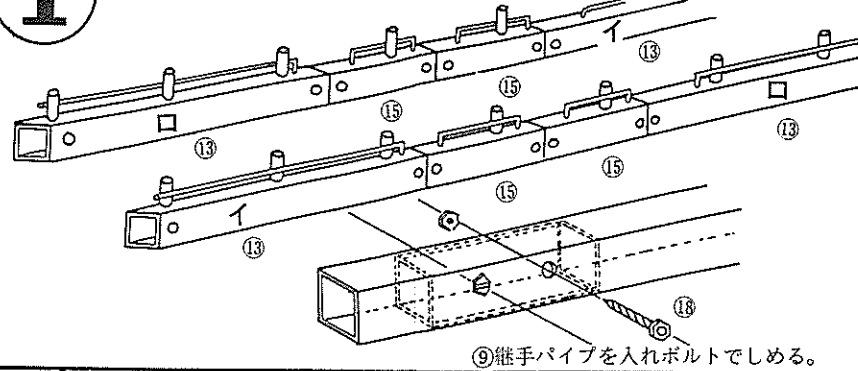
約間口 3.0m × 奥行 5.6m × 高さ 2.2m

部品明細書

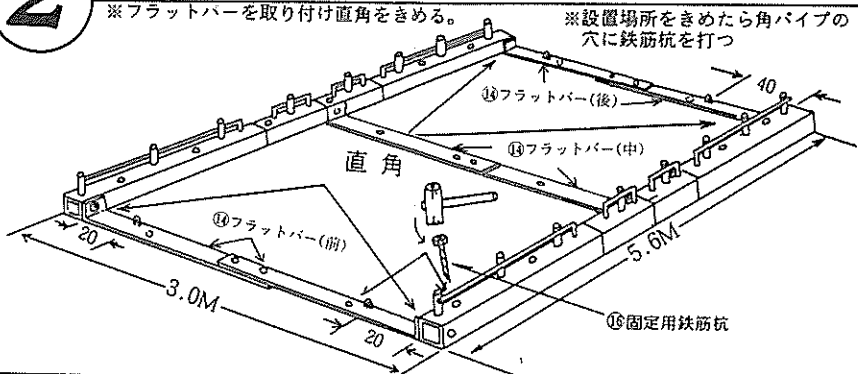
No	品名	数量	規格	形状	No	品名	数量	規格	形状
Aセット					Cセット				
①	アーチ用パイプ	16	25×180cm S		⑪	横通用パイプ	9	22×146cm S	
②	外ジョイント	8	28.6		⑫	角パイプ用キャップ	4		
③	端フック	6	25×22		⑬	角パイプ	4	イ...2本 50×200cm ロ...2本	
④	トップセッター	6	28×22		⑭	フラットバー	6	50×155cm	前 中 後
⑤	クロスワン	12	25×22		Dセット				
⑥	Rバンド	1			⑮	角パイプ	4	50×83cm	
⑦	天幕	1			⑯	固定用鉄筋杭	18	40cm	
⑧	前後幕	各1			⑰	横通用パイプ	3	22×140cm P	
Bセット					⑱	ボルトナット	24	3/8×65=18本 3/8×20=6本	
⑨	継手用角パイプ	6	45×20cm						
⑩	脚パイプ	16	25×130P cm						



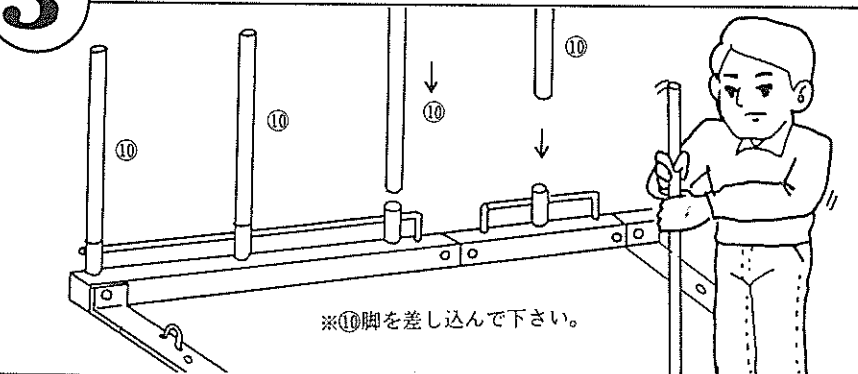
1 ベース用角パイプの組立て



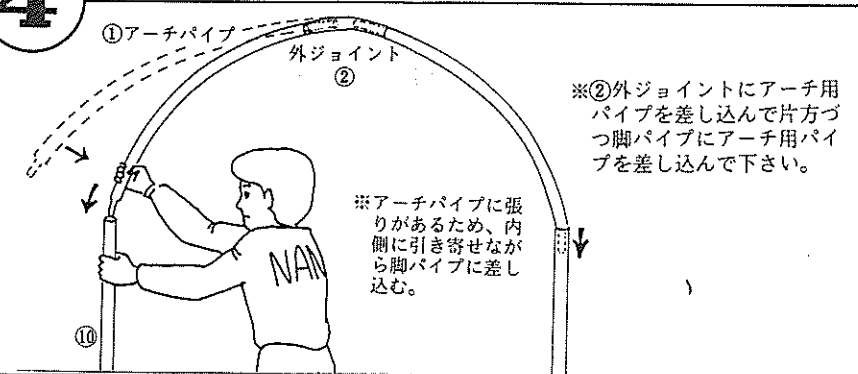
2 前中後フラットバーを取り付け鉄筋杭を打つ



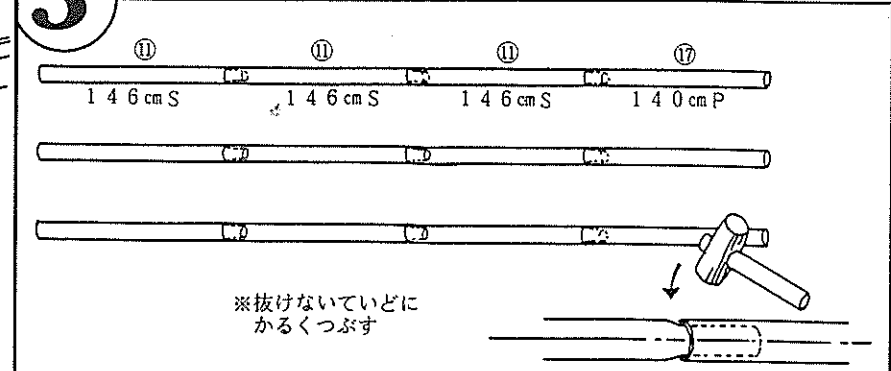
3 脚用直管を建てる



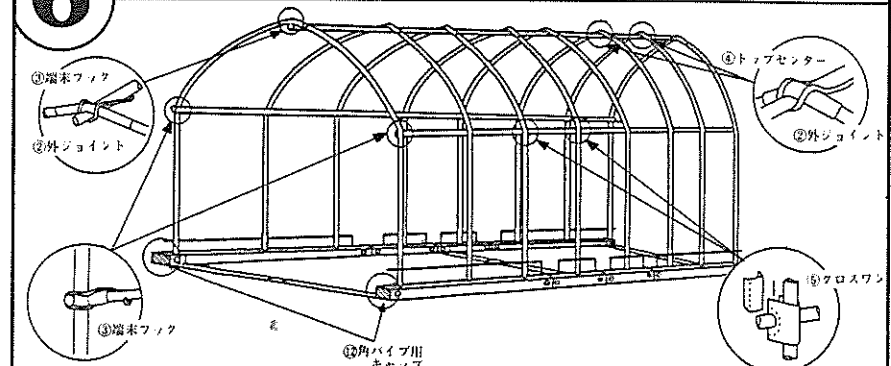
4 天井用曲管(アーチ)を組む



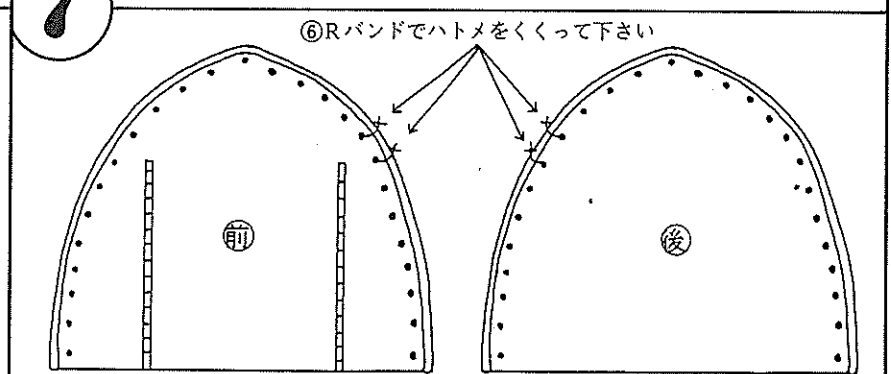
5 横通し用直管の準備



6 横通し用直管を取り付ける



7 前後幕を張る



8 天幕を張る

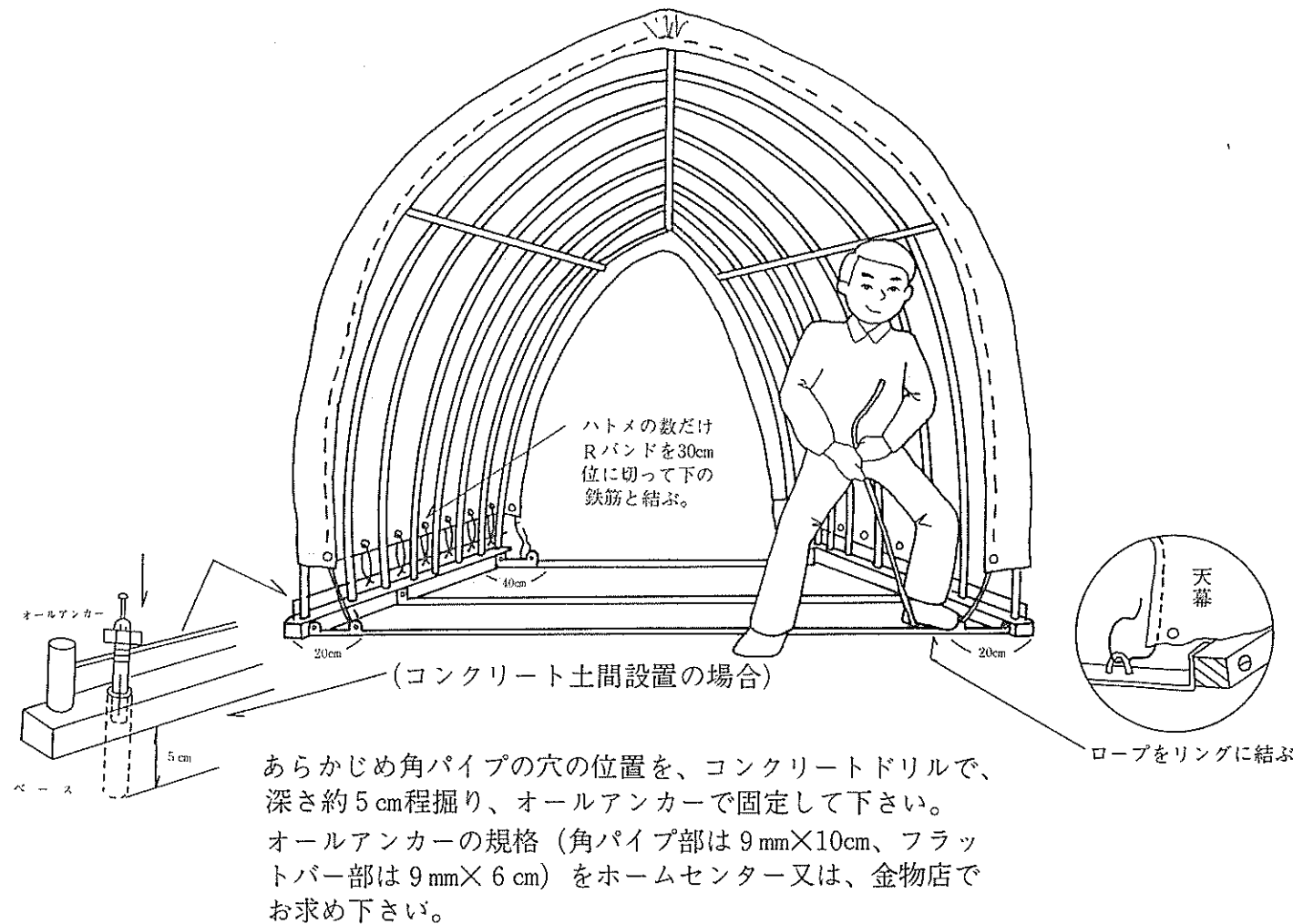


※天幕の張り方は、裏面を参照して下さい

テントの張り方

- ① テントのロープのに入った方を、前後にしてかぶせ（前の方のテントの折返しシボリ巾は10cm位の巾になる様に）前の方のロープを仮にしぼって、下のリングと結ぶ。
後の方のロープを一杯にしぼって下のリングと結ぶ。
- ② 再び前の方を一杯にロープをしぼって、下のリングと結ぶ。
（ロープを絞るときは、片方をリングに結び、もう片方のロープを引っばります。この際、ロープを引きながら繰り返し足で踏むと、ロープが絞りがよくなります。）
- ③ テントのしぼりじわを、きれいにのばす。
- ④ テントの両側のハトメと下の鉄筋を30cm位に切ったRバンドで結ぶ。

※注 台風時等で特に風の強い時は災害に備えテントをはずして下さい。



パイプ車庫設置場所及び使用上の注意

- 屋根雪が落ちる場所及び車庫の片側だけに雪の重みがかかりそうな場所は危険ですから設置しないで下さい。
- 積雪により押潰されそうになっている車庫内には、絶対に入らないで下さい。
- 補修の際には必ず除雪を充分に行ってから補修して下さい。
- 多積雪時には随時除雪を行って下さい。

